

**金賞・敢闘賞ダブル受賞！**  
**「第45回技能五輪全国大会 - ウェブデザイン職種 - 」**  
**総合学園ヒューマンアカデミー**

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役CEO:佐藤 朋也、代表取締役COO:磯村 英孝 以下ヒューマンアカデミー)の全日制専門学校「総合学園ヒューマンアカデミー」横浜校ゲームカレッジ修了生の浅野和也さんが、第45回技能五輪全国大会で金賞(厚生労働大臣賞)を受賞しました。また、同じく横浜校ゲームカレッジ1年の牧子尚敬さんも敢闘賞を受賞しています。

**技能五輪全国大会とは・・・**

中央職業能力開発協会(以下、JAVADA)が主催する、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与え、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることにおかれています。現在、全国大会は、原則として毎年11月に開催され、国際大会 が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会をかねています。

技能五輪国際大会:正式名は、国際技能競技大会(World Skills Competition)。現在、2年に1度(奇数年)開催。



このニュースリリースに関するお問い合わせは・・・ヒューマンアカデミー(株) 広報:田口・原まで  
 TEL:(03)3345-4781 FAX:(03)3345-4780 E-mail:kouhou@athuman.com

**会社概要**

ヒューマンアカデミー株式会社

代表者 :代表取締役CEO 佐藤 朋也  
 代表取締役COO 磯村 英孝

所在地 :新宿区西新宿6-6-2 新宿国際ビル5F  
 資本金 :1億円

## 受賞者の喜びの声！

**金賞 浅野和也さん** (ヒューマンアカデミー横浜校ゲームカレッジ 2006 年度卒業生/株式会社メンバーズ勤務)



**受賞した感想は？**：「もちろん嬉しいには嬉しいのですが未だに実感がわきません。(笑) 受賞した時も何度も名前を確認したくらいです。金メダルは取りたいと思っていましたが、取れるとは思っても見ませんでした。」

**どのような作品ですか？**：「上部メニュー型レイアウトでメインビジュアルにFlash を使用しました。また、全体的にサイズを大きめに作成し、色彩的には白と灰色をベースに、アクセントとして青系の色を配色しました。」

Flash:Macromedia社(現Adobe社)が開発した、音声やベクターグラフィックスのアニメーションを組み合わせてWebコンテンツを作成するソフト。

**具体的に工夫した点は？**：「コンテンツマネジメントシステム(CMS) というバックグラウンドの仕掛けを作って、HTMLコードがわからない人でも更新作業が簡単に出来るようにしました。」

コンテンツマネジメントシステム(CMS):データベースを利用してウェブサイト、ポータルサイトを構築、管理するコンテンツ管理システム。

**どのように学習しましたか？**：「ヒューマンアカデミーを卒業してからは書店で本を購入したり、ネットで調べたりして独学で勉強しましたが、CMSを勉強するのはやはり大変でした。それ以外では、大会で使用するアプリケーションの体験版を利用して操作の確認や実際に作成するに当たりどれくらいの時間が掛かるのかを考えたりしました。」

**今後取り組みたいことは？**：「やりたいことはたくさんあります。印刷物や映像制作など、幅広く勉強してみたいです。また、技能五輪に関しましては次回も良い成績を修められるように努力したいと思います。」

## ～ ゲームカレッジ時代の恩師多田先生のコメント ～

自信がなかったと本人は話していますが、静かにコツコツと努力するタイプの浅野くんのごとく、前回、敢闘賞を受賞した時はとてもやがっていたと聞いていますので、今回は金メダルを取るつもりだったと思います。他の参加者に比べて技術的にずば抜けて高度な作品でした。元々出されていた課題が、直前に前回の国際大会のレベルのものに代わってしまったにもかかわらず、主催者側が想像していたレベル以上のものを作り上げた浅野くんには主催者は金賞を与えざるを得なかったでしょうね。(笑)WEBデザインの世界では国境がないとは言っても、なかなか海外ですぐ就職することは難しいのが現状です。来年開催される国際大会では外国人の目にも触れる良い機会となるので、英語も学習して世界中の方にアピールしてほしいですね。



**敢闘賞 牧子尚敬さん** (ヒューマンアカデミー横浜校ゲームカレッジ 1 年生)

**受賞した感想は？**：「正直驚いています。プレゼンテーションの時に他の人の作品を見て、まさか自分が敢闘賞を取れると思っていませんでした。他の人の作品は見た目はよかったと思うのですが、自分の作品はデザインを重視せず中身で勝負したことが結果としてはよかったのかもしれません。」

**どのような作品ですか？**：「白～グレーの配色で、ある程度全体を統一しました。理由は好みの配色だからです。(笑) 先生に教わった通り、web標準に準拠して、ユーザービリティに配慮した使いやすいサイトを作るように心掛けました。」

**具体的に工夫した点は？**：「デザインのみではなく、目の見えにくい方にも配慮して音声読み上げブラウザにも対応させました。自分が見やすいこと、も心掛けました。そういった点が評価につながったと思います。」

**難しかった点は？**：「どういったレイアウトにするかなど、白紙の状態からwebデザインを作るのが難しかったです。あとは前日になって課題が変わり難くなったのですが、わからないものやっても仕方がないので、とにかくやってきたことを発揮しようと思いました。」

**今後取り組みたいことは？**：「ヒューマンではゲームを学んでいますので、本筋ではゲームに関わる仕事をしたいと思っていますが、今回の受賞でwebに興味が増えました。とりあえず次回もメダル宣言です！(笑)」



## 全日制専門校「総合学園ヒューマンアカデミー」

総合学園ヒューマンアカデミーは全国14校舎・15カレッジで、ゲームやデザイン、ファッション、医療をはじめ、フィッシング、スノーボード、バスケットボールなど人気の高いアクティブ系のプロを養成するなど、多彩なニーズに柔軟な発想で応えています。現場で生かせる実力を育成するため、現役プロを講師に招聘。また企業と一体となって取り組む企業連携プロジェクトや長期インターンシップ、各種コンペへの参加も積極的に推奨しています。